

H30年度初級障がい者スポーツ指導員養成講座実施内容

障がい者スポーツ指導員基準カリキュラム(公益財団法人日本障がい者スポーツ協会)

初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 18時間以上					奈良県・奈良県障害者スポーツ協会 指導員養成講座実施要項					
領域	講習科目	内 容	基準時間		講習科目	テーマ	講師所属	役職	講師名	時間
福祉	障がい者福祉施策と障がい者スポーツ	障がい者福祉施策の体系、サービス体系、今後の動向と障がい者スポーツとの関連性を学ぶ		2	障がい者福祉施策と障がい者スポーツ		県健康福祉部障害福祉課	課長補佐	島岡 義典	2:00
	ボランティア論	ボランティア精神と活動の基本的姿勢を学ぶ		2	ボランティア論		県総合ボランティアセンター	係長	石川 美也子	2:00
医療・ 体育学・ 障がい者 スポーツ	障がい者スポーツの意義と理念	障がい者のスポーツの捉え方やその意義、効果を学ぶ。		2	障がい者スポーツの意義と理念	障がい者スポーツ概論Ⅰ	県障がい者スポーツ指導者協議会	会長	橋本 和典	2:00
	安全管理	スポーツを実施する際の安全管理の基本的な項目と内容を学ぶ。		1	安全管理	障がい者スポーツと安全管理	天理大学	天理スポーツ強化推進室員	難波 真理	2:30
	障がいの理解とスポーツ	各障がいの主な特性を学び、その特性を配慮しながら安全にスポーツを実施させるために必要な最小限の知識を身に付ける。 * 5時間以上	身体障害	2	障がいの理解とスポーツ	身体障害	県総合ボランティアセンター	主任生活指導員	河内 雅彦	2:15
			知的障害	2		知的障害	県立大淀養護学校	教頭	辻本 英夫	1:30
			精神障害	1		精神障害	指定障害者福祉サービス事業所 コミュニティサービスはなな		佐藤 恵美	1:30
	(公財)日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ指導者制度	日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ指導者の役割や組織について知る。		1	(公財)日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ指導者制度	障がい者スポーツ概論Ⅱ	県障がい者スポーツ指導者協議会	会長	橋本 和典	2:15
全国障害者スポーツ大会の概要	全国障害者スポーツ大会の開催目的や実施競技、一般競技とは異なる点などの概要を学ぶとともに、大会がスポーツ未経験者や初心者へのスポーツ参加の大きな動機づけになっていることを理解する。		1	全国障害者スポーツ大会の概要						
実技 ・ 実習	障がいに応じたスポーツの工夫・実施	障がいのある人がスポーツやレクリエーションを安全に楽しむためには、既存のルールや用具をどのように工夫したらよいかを実技を通して学ぶ。* 2時間以上	2 以上	障がいに応じたスポーツの工夫・実施	知的障がい者のスポーツ(フライングディスク)	県指導員者フライングディスク協会	会長	津川 昌三	1:45	
					視覚障がい者のスポーツ	県立盲養護学校	教諭	山口 江利子 大庭 良三	1:45	
					スカイクロス	県スカイクロス協会	会長	山田 穰	2:15	
	車椅子バスケット	大阪市長居障がい者スポーツセンター	指導課	トチノ 貴志 栩本 貴志	2:15					
障がい者との交流	スポーツ活動をしている障がい当事者の体験談を聞く。または、スポーツ活動現場に出かけ障がい者とのふれあいを体験する。		2	障がい者との交流	電動車椅子のスポーツ(電動車椅子サッカー)	奈良クラブ ビクトリーロード	代表	高岡 哲也	2:00	
時間数			18時間以上						合計講習 26時間	